

稲田の除塩プロジェクト

陸前高田市で九大生らが取り組む「水田再生」へのプロジェクト

平成23年9月、本学教員・学生をはじめとした36名のボランティアスタッフ「がんばっぺし福岡応援団」の皆さんが東日本大震災で津波の被害を受けた右手県陸前高田市を訪れ、「稲田の除塩プロジェクト」の活動を行いました。今回、「がんばっぺし福岡応援団」のスタッフの一員である理学部4年の早川方樹さんが現地での活動を紹介します。

私たち「がんばっぺし福岡応援団」は、9月27日～10月4日の8日間、岩手県陸前高田市へ行ってきました。目的は、私たちが行っている「稲田の除塩プロジェクト」の現地での作業です。



サンプル分析

プロジェクトのスタートは、今年のゴールデンウィークにさかのぼります。知人と訪れた岩手県陸前高田市。作業を終え、私たちは津波をかぶり塩害を受けた田んぼから土壌のサンプル

を持ち帰り、工学研究院の大嶺聖准教授に分析を依頼しました。「何か見つかるかもしれない」と思ったからです。

分析の結果から、私たちは、大嶺先生と相談し、津波被害を受けた稲田で好塩菌を用いて、除塩作業を行うことを決めました。6月上旬には、その準備段階として、大嶺先生に現地でもウモロコシの種をまいていただきました。塩分をトウモロコシの根に吸収させ、地下深くまで塩分が沈むのを防ぐためです。また、復興の象徴であるヒマワリの種もまいていただきました。そして、いよいよ好塩菌を用いた除去作業のスタートとなります。

好塩菌には塩類を好んで食べ増殖する性質があり、土壌の塩分を吸収し塩害を緩和する効果があると見込まれています。この性質を応用し、



好塩菌をまく大嶺准教授

「田んぼを何とかしよう」という思いからスタートしましたが、今、このプロジェクトが地元の方の希望になっていくことを本当に嬉しく思います。

そして、今後私たちが活動を続けていく上でも、地元の方とのつながりがあることがとても大きな意味を持っていると実際に現地に行き、改めて感じるようになりました。

私自身現地に今まで4回行きましたが、地元の方も明るくなってきています。支援をする中で最も大事なことは「支援する相手の顔が見えていること」。「この人を助けたい」という明確なビジョンがあることだと思います。

現地に行き、想像を絶する光景を目の当たりにして「何かしたい」という気持ちが生えてきた時に、「相手の顔・明確なビジョン」があれば地元に戻ってからも途切れることなく活動していくことができると思います。

私たちの今後の主な活動としては、1月中旬に陸前高田市の地元の方を福岡にお呼びし交流



好塩菌の培養

塩害に見舞われた稲田に好塩菌をまき、除塩を行うのです。9月には、培養していた好塩菌を持参し陸前高田市を訪れました。いよいよ「稲田の除塩

プロジェクト」の現地でのスタートです。現地での作業を前に私たちが想定していた作業内容は以下のものでした。

- 1 がいきができれば撤去する
- 2 既に植えていたトウモロコシや大きなヒマワリを草刈機や鎌で切り取る
そして、この後、実際の好塩菌を用いた作業になります。
- 3 木杭などで1回分の好塩菌をまく面積を決める
- 4 好塩菌堆肥と米ぬかを混ぜた「散布剤」を作成する
- 5 決められた面積に散布剤をまく
- 6 トラクターでひまわり、トウモロコシの茎と一緒に浅くすき込む（混ぜ込む）
- 7 好塩菌を土地になじませるため、菜の花、ライ麦の種をまく
- 8 土地をならす

しかし、現地に行ってみると私たちの想定外の状況が待っていました。

まずは、想像以上にヒマワリの茎・雑草が生い茂っていたのです。私の背丈を越えている場所もありました。先発隊からこのような報告を受け、10台の草刈機で一斉に行ったのですが、量が膨大でなかなか終わりません。そこで、大嶺准教授が全体の工程表の見直しを行い、作業工程を変更した結果8日間で作業内容を無事終えることができました。

予定していた作業内容を無事終えるということも大きなことでしたが、実は、私がこの活動の中で一番不安だったのは、20歳～74歳と年齢が幅広い36名のボランティアの方々が一つのチームとして上手くまとまるのかということでした。

しかし、その不安もすぐに無くなりました。現地到着の翌日に地元の方が親睦会を開いてくれたのです。地元の方とお酒を飲みながらじっくりお話を聞くことができ、ボランティア一人一人は何かを感じ取りました。感じた思いはそれぞれだったかもしれませんが、これを転機にチームはより強くまとまりました。

また、嬉しいこともありました。「私の田んぼにも好塩菌を分けて欲しい。」と地元の方が言いに来てくれたことです。街全体の復興プランが見えない中、ただ待つこともできず、私たちに声をかけてくれたそうです。

このプロジェクトはある1人の農家の方の



ボランティアメンバー

「がんばっぺし福岡応援団」Webサイト <https://sites.google.com/site/ganbappeshi/> をご覧ください。

理学部地球惑星科学科 4年 早川方樹